
Et Voilà!

2019年6月8日号 (第12号)

【あおむしと男の子と】

入梅前の暑い日が続いて、ちょっと参っていますが、サニーの庭には、数日前から百合の白い大輪の花が涼しそうに咲き誇っています。また、早咲きのミニひまわりも咲きました。

事務所に鉢植えのミニひまわりを移したのですが、葉っぱが虫食い状態で、あまり見栄えがよくありません。農薬を使っていませんし、化成肥料ではなく醗酵油かすなど有機肥料を使っているため虫がつくんですね。

花だけではなく、えごまやパセリ、とうもろこし、きゅうりなどの食べ物も植えているので農薬は使いたくないですし、庭の土は建設残土のようなものなので、少しでも土作りを考え、腐葉土や牛ふんなどの有機肥料を使っています。たとえ虫がついても、その草花が枯れるほどのことはありませんから。

虫が葉を食い荒らす一方で、モンシロチョウやアゲハチョウなどもひらひらと舞っています。

先日、買って来たばかりの山椒の鉢植えを事務所の前においていたら、しばらくして葉っぱがきれいに消えてしまいました。

枯れてしまったのかなと思って見ていたら、枝に体長5cmほどのあおむしが枝に留まっていました。両脇に大きな目(?)、正面にはわっかを連ねたような模様。まじまじよくみると、愛嬌のある顔でとてもかわいいのです。

いったいどこからやってきたのでしょうか?

葉っぱがなくなったので、鉢をゼラニウムや月桂樹の鉢のそばに移しました。このあおむしがそのような植物の葉っぱを食べるかどうかはわかりませんが・・・

私は昆虫についてはまったくの無知なので、何のあおむしかと思ってネットで調べてみると、

アゲハチョウの幼虫でした。先ほども書いたようにアゲハチョウはサニーの庭にもよく飛んで来ます。ときどき事務所の前にもやってきます。すぐそばが荒川遊園前の公園ですから、蝶にとってもいくらかは住みやすいのかもしれませんが。

農薬や化成肥料を使わないので、なかには見栄えのよくないものもあります。売り物ではなく自分で食べる分なので問題ありません。

それに、虫食いでその花木は十分生きていますし、あぶらむしやあおむしがつくことでカマキリやてんとう虫などの他の虫もやって来ます。種を落ちるがままにしておけば鳥も来ます。ささやかな共生社会とも言えなくありません。

虫食いもない、見栄えのきれいな草花ばかりというのは、なんだか見栄えの悪い人、自分たちとは見た目のちがう人を排除した社会に似ている気がして、あんまり好きじゃないのです。

公園や校門前の庭などでは、雑草を抜き、すでに咲いている花を植えたりして、常にきれいに維持しています。一方でパイオトープを作っているところもあります。私はこちらの方が好きです。

おぐのあかりでは、急に大きな声(叫び声に近い)を出したりして、周りに迷惑をかけることがあります。

先日も夕方の送り出しのときに、向かいのお店から酔っ払った(?)おじさんが出てきて「うるさいんだよ」と苦情を言ってきました。「すみません、すぐ出ますから」と謝って事なきを得たのですが、たしかにうるさい。私だってそう思います。窓を閉めたり、できるだけ散歩に出したりして、近所迷惑にならないようにはしているのですが、なかなかうまくいきませ

ん。

その散歩や移動の最中でも、大きな声を出したり、へんな歩き方や動作をしている人もいます。すれ違う下校途中の子どもたちは、くすくす笑ったり、不思議そうな顔をしたりしています。たしかに障害のある人のことを知らない子どもたちから見たら、まさに「へんな人たち」にちがいません。

ついこのあいだ、朝8時ごろ、事務所の前で赤ちゃんを抱いた若いお母さんに向かって、しきりに「よかったね」と繰り返している人（20歳くらい？）がいました。何度離れても寄って行って「よかったね」といいます。危害を加えるようには見えないのですが、そのお母さんにすれば困り者です。

途中から私も様子を見ていたのですが、あまりにしつこいので、「よかったね、じゃあね、さようなら」とその子に声をかけると、電停に向かって歩いていきました。

見かけない男の子だったので、その場にいた知り合いの学童養護員（緑のおばさん）に聞くと、すぐ近所の団地に住んでいる子だそうです。三ノ輪橋行きの都電に乗ったということは、作業所にでも通っているのでしょう。

この男の子、場合によっては変質者として扱われる可能性があります。一方で、「よかったね」と同意するようにその子のことばを繰り返し、「じゃあね作業所に行こうね」などという

と素直にその場を離れるので、周りの人が対応の仕方を会得しておく、気のいい男の子ですみます。

私がボランティアを始めた30年位前から、自転車や都電であっちこっちに出かけては、いろんな人に声をかけている愛想のいい知的障害の人がいます。もう60歳は過ぎているでしょうが、白髪になった今も、やることが変わりません。こう書いたら、ああ、あの人のことかと思いたる方もいるでしょう。

「よかったね」の子も、そうやって地域に受け入れられるといいですね。

地域に受け入れ方次第で、大きな声、へんな声をあげる人、変わったしぐさをしている人、あるいは車いすの人、目の見えない人などなど、大多数の人とは異なる人たちが地域のなかの一員として、安心して暮らせるようになりますし、そうなってほしいと願います。

そういえば、あのあおむしは、その後見かけません。どこか葉っぱの陰に隠れているのか、ほかの場所に移ったのか。

あおむしに葉っぱを食べつくされた山椒も、新たな芽が出始めました。

あのあおむし、アゲハチョウになって戻ってくるというですね。

戻ってきて、話ができると、もっといいんだけどなあ……

グループホーム3号館開設に向けて 介護スタッフ大募集!!

正社員 月給:22万~30万円以上

時給:1000円~1300円

1夜勤19,000円~(16:00~翌10:00)

社会保険完備 交通費(自転車を含む)支給

身体介護、家事援助、外出支援、通院支援、送迎

障害児タイムケア（障害のある子どもたちのお世話と遊び相手）

グループホーム(早朝、日中、夜間、宿泊勤務)

土日出勤、夜勤のできる人、大歓迎

発行・編集：川口仁志

特定非営利活動法人あふネット

〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-30-4 富田ビル1F 03-3809-8500

合同会社あふまん